

会員の皆様

7月24日(月)の午後と夜に、インバウンド本格再開にあわせた特別企画「オンラインガイドの練習会(英語)」を開催しました。6月17日、7月5日に続いての開催で、プログラム(A)(B)それぞれ3回目となりました。

午後(14:00~16:30)のプログラム(A)には、8名(会員5名、非会員3名)が参加されました。プログラム(A)はFITを想定し、スライドの写真を見ながら、街で見かける光景や物について、お客様の質問に対応する練習から始めました。すべて講師が実際に聞かれたことのある質問で、登下校の児童や和服姿を見かけただけで、さまざまな角度からの質問が出ることを実感するとともに、訪日客の視点や興味から日本を見直すきっかけにもなります。また、何でもトピックとして話せるよう、日常のあちこちで見かける事を紹介する練習や、行程や訪問地をお客様がイメージできるように伝える練習などを行いました。

初めて平日夜(19:00~21:30)の開催となったプログラム(B)は団体バスツアーを想定しています。経験の少ないうちはやや難しいところもあるプログラムですが、6名(会員4名、非会員2名)の方がトライされました。まずは、モデル日程をもとにバス内でのアナウンスを練習。朝の出発時、目的地への到着前、翌日の予定として、などと状況を変えて、必要な情報や注意点を整理して分かりやすく伝えることを工夫しました。目の前に無いことやこれから起こる事の説明が必要なのも団体の特徴です。また、バスツアーならではの車窓の風景を話題にする練習も行いました。

北海道、埼玉、東京、神奈川、愛知、奈良、京都、兵庫、福岡と各地からのご参加者が一緒に練習できるのはオンラインの良さでした。また、ご参加者の顔ぶれでその回ごとに様子が異なるのはまるでツアーのようです。一期一会で、各回150分間、集中しての練習会となりました。

「トピックが幅広く、多くの気づきがあった」「その場でとっさに応える臨場感が良い練習になった」「他の方のアイデアが参考になった」「実践的だった」などの感想が寄せられました。継続を希望する声が多いので、今後もオフシーズンを中心に不定期で続けていきたいと考えています。

担当：伊藤淳子